【学校アンケートの結果について】

どの項目においても、肯定的に捉えていただいている割合がかなり高いです。

三者のアンケートともに、項目7の「登校や下校時などに、挨拶をしっかりできた」について、あまり 思わない、思わないという割合が保護者 13.6%、児童 13.7%、教職員 16.0%と多く見られました。「恥 ずかしいから」「周りの子もしていないから」等の理由が考えられます。学校では、児童会を中心に挨拶 運動に取り組んでいます。今後も、挨拶の大切さを伝えながら指導をしていきますので、ご家庭でもご 協力をお願いいたします。

【令和5年度入学式の様子】 【令和5年度運動会の様子】 【挨拶運動の様子】

【保護者の方々の記述】(学校アンケートで出されたご意見・ご感想の一部を紹介させていただきます。)

- 自分の考えを友達に伝えたり、聞いたりする場面が少ないように感じます。
- 教科によっては理解できないことがあるみたいなので、教え合うような時間があると助かります。
- 子どもの分団が挨拶をほぼしないのが普通になってしまっているのが、悪影響となっているため、 登下校時の挨拶は適当でよいと思ってしまっているように感じます。
- 挨拶は家庭でのやりとりが大切だと思うので、学校だけでなく家での声掛けをきちんとしたいと思 います。
- イベント時のセキュリティーがとてもゆるくて心配になります。

【令和5年度中津川野外学習の様子】 【令和5年度修学旅行の様子】 【学校努力点、学び合いの様子】

【学校評議員会より】

2月19日(月)、学校評議員の皆様に、学校アンケートの結果と、今年度の活動について説明 をしました。学校評議員の方からは、挨拶をすることは、地域の防犯にもつながるので、地域の方 が挨拶をしたときには、挨拶を返してほしい、とお話をいただきました。学校、家庭、地域がそれ ぞれの立場で子どものためにできることを行い、みんなで子どもたちを支えていきたいと思い ます。

貴重なご意見ありがとうございました。

これらのことを踏まえ、次年度に向けた計画、学校教育に生かしていきます。